

SpartanCloud 仮想デスクトップ基本サービス約款(第二版)

第1章 総則

第1条(約款の適用)

1. この SpartanCloud 基本サービス約款(以下「基本サービス約款」といいます)は、第2条に記載したプラットフォームサービスと基本運用管理サービスから構成されたホスティングサービスです。
2. 契約者は、仮想マシンにアプリケーションソフト・ユーザデータ等을載せ、自社内での利用若しくは業務委託契約を締結した範囲に於いて、委託先企業に利用を可能とします。また、仮想マシンを契約者自身がソフトウェア実行やデータ保管等を目的に利用することもできます。

第2条(SpartanCloud 仮想デスクトップ基本サービスの内訳)

1. プラットフォームサービスの種類、内容・基本スペックは、以下のとおりです。

サービス名/業務名	サービス内容	基本スペック
クラウドPCサービス	クライアントPCの環境を仮想サーバに構築し、SW運用代行サービスとしてご提供	CPU:1コア、2GHz相当 メモリ:1GBの専有利用 HDD:25GB
クラウドServerサービス <Standard>	お客様占有の仮想サーバを構築し、OS・SW (AP)運用代行サービスとしてご提供	CPU:1コア、2GHz相当 メモリ:1GBの専有利用 HDD 30GB
クラウドServerサービス <Professional>	同上	CPU:1コア、2GHz相当 メモリ:2GBの専有利用 HDD 60GB

2. 基本サービスには、以下の基本運用管理サービスも付帯サービスとしてご提供いたします。

サービス名/業務名	サービス内容	備考
ヘルプデスク	申告 お客様からのサービス要求	土・日・祝日を除く AM9:00-PM5:00
監視	サービス正常性の監視 障害対応	
セキュリティ管理	ウィルスシグネチャ更新 セキュリティパッチ適用	
可用性 (パフォーマンス/キャパシティ管理)	サーバ/ネットワーク等の負荷監視 計画的な容量管理	

第3条(ネットワーク環境について)

本サービスでは、お客様仮想化環境と契約者およびユーザのITシステム間をインターネット経由で接続します。ユーザが利用できるインターネットのアクセスは、次の各号に示すメニューが準備されています。

(1) 利用者とネットワークの接続

利用者Clientとサーバ間は、インターネット経由で接続します。その際、既に利用している回線、携帯電話または無線LAN を利用できます。インターネット利用の契約者側の通信設備は契約者が準備して下さい。

(2) (VPN 通信)

VPN 通信は、インターネットVPNが利用できます。L2TP/IPSECは、インターネットのVPNトンネルを中継する方式です。VPN トンネル設定のために、Client 側にはクライアントOSで提供されているVPN通信機能を利用したネットワーク設定を行う必要があります。

(3)仮想デスクトップへの接続方法

契約者は、一般PC を接続する方法とシンクライアントPC として利用する方法があります。

① 一般PC は、C/S システムやWeb システム等でのクライアントPC の利用形態を指しています。利用者側のPCは、それ自身でPC として利用でき、更にサーバの端末として利用できる形態を指しています。一般PC はデスクトップ型をイメージしています。

②シンクライアントPC は、一般PC に比べて利用者側のPC にはプログラムやデータはなく、これらはクラウド側のPC サーバに置きます。シンクライアントPC はモバイルPC をイメージしていますが、デスクトップ型でも同じ動作が可能です。

第4条(SWライセンスに関して)

基本サービスを利用するに当り、ホスティング環境で使用するSWは全てお客様資産となります。また最低限必要なライセンスは、以下の通りです。

1. クラウドPCサービス

- ・3年間有効のWindowsVDIエディションライセンス
- ・仮想デスクトップ環境ソフト(Citrix Xen Desktop VDI Edition)

2. クラウドサーバサービス

- ・Windows ServerOS(Windows2008Server)
- ・RDS(リモートデスクトップサービス)CAL

第5条(追加サービス)

基本サービスに加え、以下の追加サービスを必要に応じてご提供いたします。

また、追加サービスの内容は予告なく変更する事があります。

品目	サービス内容
追加ディスク	15GB単位
追加メモリ	1GB単位
クラウド Server サービス Internet VPN VLAN 構築	センタルータへお客様LAN環境の構築 (1セグメント毎)
クラウド Server サービス Internet VPN VLAN へ拠点追加	お客様LAN環境への拠点からの接続(1拠点毎)
クラウド Server サービス Linux OS 導入	仮想サーバへの Linux OSインストール
拠点側ルータ導入	拠点(お客様側)へのVPNルータ導入

第6条(料金)

1. 基本サービス及び追加サービスの料金額は、別表に定めるとおりとします。なお、別表では毎月払いを「毎月」、年間一括払いを「年間」と表記します。

附 則

第1条(適用開始)

この約款は、SpartanCloud サービス利用約款第3条に基づき平成22年9月30日にサービス約款を改正したものであり、平成22年10月12日より適用されます。

別表

基本サービス				
品名	サービス内容	課金単位	課金発生	単価
クラウドPCサービス	仮想デスクトップ環境のホスティング メモリ:1GBの専有利用、HDD 25GB	契約単位	初期構築費用	50,000
			初期SW購入代行費用	(注1)
			毎月	6,000
クラウドServerサービス <Standard>	仮想サーバ環境の提供(注2)、 メモリ:1GBの専有利用、HDD 30GB	契約単位	初期構築費用	80,000-
			初期SW購入代行費用	(注2)
			毎月	9,000
クラウドServerサービス <Professional>	仮想サーバ環境の提供(注2)、 メモリ:2GBの専有利用、HDD 60GB	契約単位	初期構築費用	80,000-
			初期SW購入代行費用	(注2)
			毎月	18,000
追加サービス				
品名	サービス内容	課金単位	課金発生	単価
追加ディスク	15GB単位	契約単位	毎月	3,000
追加メモリ	1GB単位	契約単位	毎月	3,000
クラウドServerサービス Internet VPN VLAN 構築	センタルータへお客様LAN環境の構築 (1セグメント毎)	申込単位	初期構築費用	50,000
クラウドServerサービス Internet VPN VLANへ	お客様LAN環境への拠点からの接続 (1拠点毎)	申込単位	初期構築費用	12,000
			毎月	500
クラウドServerサービス Linux OS導入	仮想サーバへのLinux OSインストール	申込単位	初期構築費用	100,000
拠点側ルータ導入	拠点(お客様側)へのVPNルータ導入	申込単位	初期構築費用	100,000

(注1)弊社ライセンス購入代行費用

3年間有効の WindowsVDI エディション(windows 7 Professional 又は XP Pro)¥38,000

仮想デスクトップ環境ソフト(Citrix XenDesktop VDI Edition)1ライセンス ¥15,000

マイクロソフト製品の仮想化製品の調達は、1社当たり3ライセンス以上購入が必要です

仮想デスクトップ環境ソフトは接続するPC毎に1ライセンスが必要です

(注2)弊社ライセンス購入代行費用

Windows Server 2008,Windows Server 2008 R2 個別見積り

Windows Server 2008 の場合、本体ライセンスの他に RDS CAL が必要です。

改定履歴

2011年10月1日 第一版作成

2011年4月15日 第二版作成(Aspera サービスリリースに伴い、SpartanCloud 利用約款で仮想デスクトップに関する記述を移動)